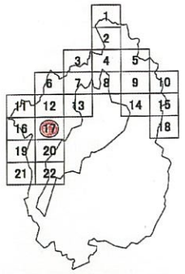
1：25，000地形図

きたこまつ
北小松

NI−53−14−1−1
（京都及大阪１号ー１）

索引図

古屋	堤底野	今津
久多	北小松	勝野
花脊	比良山	沖島



凡例	
	雪崩危険箇所(Ⅰ)
	雪崩危険箇所(Ⅱ)
	雪崩危険箇所(Ⅲ)
	緯度・経度の基準点
	主たる雪崩経路
1001 −	箇所番号

17

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。」
（承認番号　平成23情複、第591号）

地形図の基準

1．経緯度の基準は世界測地系
2．日本測地系への変換は、経度に＋１０．３秒、緯度に−１１．５秒を加算する
3．高さの基準は東京湾の平均海面、湖沼の深さの基準はその湖沼の基準水面
4．等高線及び等深線の間隔は、１０メートル
5．投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第５３帯、中央子午線は東経１３５°
6．平成１４年１：２５，０００地形図図式
7．磁針方位は西偏約7°１０′
8．図郭に付した　は隣接図の図郭の位置、　は日本測地系による地形図の図郭の位置
9．図郭に付した数値は、黒色の短線の経緯度、茶色の短線は、経緯度１分ごとの目盛

測量履歴
昭和４６年改測
平成１５年更新

著作権所有兼発行者
国土地理院
許可なく複製を禁ずる
平成16年３月１日発行　２刷